

# 令和5年度 学力向上グランドデザイン

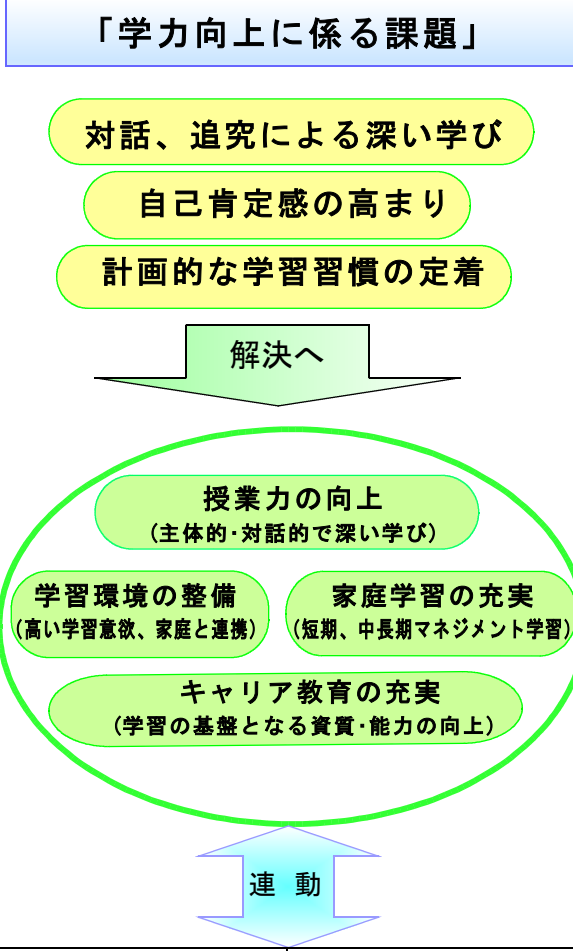
いわき市立草野中学校

教育基本法 学習指導要領 県重点事項 市重点事項 (ABCプラン)	<b>学校教育目標</b> ○自ら学び、考え、 正しく判断できる生徒 【学力の向上】 ○絆を大切にし、思いやりを持って 行動できる生徒 【心の教育】 ○進んで運動し、 心身ともに健康な生徒 【体力の向上】	生徒の実態 地域の実態 保護者の願い 地域の願い 教師の願い
---	--	--

## 自己実現に向かって共に学び合う生徒の育成

《本校の実態》

- ◆全国学力・学習状況調査
  - 国語、数学、理科すべて全国平均を大きく上回っている。
  - 学力が高い割に自己肯定感が低い。
- ◆ふくしま学力調査
  - 1・2年生ともに、国語、数学において県平均を大きく上回っている。
  - 計画的な学習習慣づくりが課題である。
- ◆定期テスト、諸テスト
  - どの教科も期待値と同程度か上回っている。
  - 教科によって、二極化、三極化の傾向がみられる。
- ◆Q Uテスト
  - ルール、リレーションともおおむね望ましい状態である。
- ◆キャリア教育アンケート
  - 人間関係
  - 自己管理、キャリア・プランニング



《評価の指標》

- 学習評価
  - ◆「授業が分かりやすい」と感じる生徒を85%以上
  - ◆ふくしま学調で1人1人が伸びること
  - ◆全国学調で前年度までのふくしま学調に照らした期待値を目標
  - ◆「満点チャレンジ」の受賞率を85%以上
  - ◆教員一人あたり年間1回以上の互見授業を実施
- 集団づくり
  - ◆Q Uテストの結果、学級満足群が8割を超えること
  - ◆「学校が楽しい」と回答する生徒が9割を超えること
- 家庭学習
  - ◆学校評価において「家庭学習を計画的に進めている」が3.2ポイント以上
- 学習の基盤となるキャリア能力
  - ◆キャリア教育アンケートで全平均8.0以上を目標特にキャリア・プランニング能力と自己管理能力を向上

授業力の向上	積極的な生徒指導	学校・家庭・地域との連携	小中連携
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業スタンダードを活用した授業実践</li> <li>・校内研修の充実</li> <li>・研究授業の実施</li> <li>・言語活動の充実と対話、深まりのある授業</li> <li>・ICTを活用した授業の展開</li> <li>・少人数を生かしたきめ細やかな指導</li> <li>・見通しと振り返りのある授業の展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業規律・生活規律の共通理解と実践</li> <li>・賞賛を重ねることによる自己肯定感の向上</li> <li>・Q Uテストを活用した生徒が安心して生活できる学級・学校づくり</li> <li>・教育相談の充実</li> <li>・スクールカウンセラーの活用と関係機関との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活ノートを活用した生活習慣の見直しと改善</li> <li>・家庭学習課題の提示と丁寧なフォローによる実効ある家庭学習の習慣化</li> <li>・課題意識をもった中・長期的な学習方法の習得</li> <li>・定期的な教育相談及び日常的な教育相談の充実</li> <li>・PTAの会合や授業参観、通信、HP等による学校の教育活動の発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な小中授業参観の実施</li> <li>・小中連携授業</li> <li>・生徒指導、学力向上に関する日常的な連携</li> <li>・小中相互乗り入れの学校評議員会の実施</li> <li>・1日体験入学における小学生の授業体験の実施</li> </ul>
キャリア教育を基盤とした教育活動（教科等の授業、学校行事、特別活動）			